

N
0 3
0 1 2

With

ウィズセンター情報誌

INDEX

講座報告 **自分の人生自分で決めてますか?**

あなたの未来を応援します ~就業相談コーナー~

おかやまウィズプラン21 男女共同参画社会の実現をめざして策定!!

ウィズライブラリー

平成13年度 事業計画

講座のご案内

平成13年度 技術講習会の日程



2001

3
vol.12

岡山県男女共同参画推進センター

講座
報告

自分の人生 自分で決めてますか?

平成12年12月、ウィズセンターでは、「自分の人生自分で決めてますか?」というテーマで講座を開きました。

性別にとらわれずに、自分の人生を自分で決定できる力を身につけるきっかけとして、香川大学加野芳正教授を講師に迎え、3回にわたり、「学校教育」、「恋愛と結婚・離婚」、「仕事と家庭」の各場面について、ジェンダー(*)の視点から具体的な事例を示しながら、お話しいただきました。

(*)ジェンダー：生物としての性別ではなく、社会的、文化的につくられた性別。これによって性役割が固定されることから、いま、男女共同参画社会の実現のため、ジェンダーにとらわれない生き方が求められています。

各回の主な内容

1 「学校文化とジェンダー」：学校教育は、形のうえでは男女平等が保障されているが、クラス委員長は男子、保健・清掃などの係は優先的に女子がするなど、ジェンダー意識を作り出している。

2 「恋愛・結婚・離婚の政治学」：きわめて私的な自由なできごとにジェンダーが深くはいりこんで、男女の生き方を不自由なものにしている。

3 「仕事と家庭の両立」：「子どもが小さいうちは母親が育児に専念すべき」という三歳児神話が母性とむすびつくことによって、女性の社会進出をはばみ、子育てへの父親の参加や社会的支援を遅らせてきた。



各回とも50名近くの皆さんが熱心に受講され、後日、次の方々でフリートークしていただきました。

フリートーク参加者

栗原裕子さん：岡山市在住。40歳代（勤務医）

筒井康江さん：岡山市在住。40歳代（中学校教員）

森貞和子さん：倉敷市在住。40歳代（学習教室開設者）

寺田和子さん（司会）：With編集委員。

（以下敬称略）

ソフトな語り口の加野先生

寺田：どんな動機でこの講座を受講されましたか？

筒井：学校に勤務していますので、「学校文化とジェンダー」というテーマに関心があり、受講しました。今、子育て中でもあり、三歳児神話については、自分も母性にしばられていたかな……と、考えさせられました。

栗原：以前、ウィズセンターでジェンダーの講座を受け、それがよかったですので今回も受けたいと思いました。

森貞：ウィズセンターでもこんな講座があるよとお友達に勧められて、受講しました。加野先生の語り口がやわらかくておもしろかったです。

男子に対して より高い期待をかける

寺田：皆さんには、男女共同参画が法制化される前ではありますか、だんだんと浸透してきた世代に育たれたようですが、学校教育の中でのジェンダーについてどんな感想をもたれましたか？

栗原：教科書には載っていない、隠された不平等、というものがあって、女性は知らず知らずのうちに可能性をせばめられていく、という感じがしました。

森貞：女の子以上に料理が好きな男の子や、木工に興味のある女の子がいたりして、学校では性別にさほどとらわれずにいられますか、一般的にはまだ、家に帰ると、女の子は短大でいいけど、男の子は1点でも偏差値の高いところへ、とか言われたり

しているようです。親がジェンダーについて学ぶ機会がないんですね。このような講座を多くの人に聞いてもらいたいです。

● 篠井：今は、家庭科が男女共修になり、これからは男性も今以上に生活面で自立できるようになっていくのではないでしょうか。いろんな場面で、自分の身の回りのことができないと自分が困りますから。

母がしてくれた身の回りの世話を結婚相手に期待する男

栗原：結婚に対して、男女間でギャップがありますね。男の子が男性社会にいやおうなく組み込まれていく中で、結婚に対しても、ジェンダーにとらわれるようになってくるみたい。いまは女性が働くことが一般的になってきましたが、男性が家事に関わる時間が極端に少ない一方で、女性は仕事も家事も両方、というプレッシャーがあります。結婚は、女性が仕事を通じて自己実現を図ろうとする上で、大きな障害になっています。

● 森貞：私の場合、結婚と同時に勤めをやめて夫の両親たちと同居しました。大家族の中で、発想を転換し、与えられた環境を楽しむつもりになって家事をこなしてきました。また少しずつ社会参加を始めた中で、私の忙しさに合わせて子どもも夫も自然に自分のことをするようになりました。

「母性神話」は社会によってつくられる

● 寺田：子育て支援の社会制度を充実させることと、子育てもキャリアとして見ること、ともに必要なことですが……。

● 篠井：子は、親の思いどおりにならないものだし、実際に、子どもをもってみると子どもに対する見方も違ってきます。ゆったりとした気持ちで子育てをした後、再就職がスムーズにできる社会になれば……と思います。

● 森貞：社会の中で子育てがスムーズにいくように考えないといけないし、一方では、子どもは母親ひとりで育てるのではなく、パートナーと一緒に育てる、という意識を男性にももってもらいたいです。「母性」は、男性にも、子どもとふれあうことでできてくるそうですし。

● 栗原：男性が育児や子どもの教育、介護に関わることで仕事上不利な扱いを受けることのないようなシステムを作りたいです。

訓練の機会を与えられてこながった女性

● 寺田：今の社会の中での男の生きにくさを解決していく

なかで、ジェンダーフリーが活かされるといいでですね。ところで、男性自らも変わろうとしている傾向も見られるようですが、いかがですか？

● 栗原：学校を卒業してすぐ就職したところは封建的な職場で、異論を唱えにくかったです。風通しのよい、意見を言いやすい環境になってほしいです。

● 森貞：女性はまだ訓練の機会が与えられていないと思いますね。

21世紀は、ジェンダーフリーで男女共同参画社会を

● 寺田：ではここで、皆さんから、将来に向かっての思い、Withの読者の皆さんへのメッセージなどをいただけますか？

● 篠井：この講座から、子どもたちの個性を生かし、能力を伸ばしていくことの大切さを学びました。職場や子育ての場にある小さなことでも、これまでと違う視点から見てきたいと思います。

● 森貞：いま男女共同参画がブームのようになっていますが、「自分もみんなと同じであらねばならない」という思いにとらわれることなく、私らしさを大切にしたいと思います。そして人生を美しく幸せなものにしたいですね。

● 栗原：自分らしく生きたくても、やりにくい面があります。主に、男性は生活面で、女性は経済面で自立を阻まれています。アンペイドワークが評価されていません。加野先生は、「恋愛を結婚に結びつける“ロマンティックラブ”は、愛情がなくなったら家族を解消することになりやすい」と言われましたね。税制・年金など、これからは家族単位から個人単位へと変わっていくでしょうが、いざというときに、どうしたらいいかを考えておかなければ、という気がします。



● 寺田：働くということは大切なことで、ウィズセンターでは今回の講座以外にも、女性の経済的な自立を支援する講座や講習もしていますし、起業家支援の講座もあります。これからも、できるだけ多くの方に、ウィズセンターを利用していただきたいですね。

今日はありがとうございました。

あなたの未来を応援します

就業相談コーナー

こんなとき、
ご相談ください
職業相談員に



- 1 技術講習会に参加して、技術や資格を身につけることができます。

技術講習会の日程など詳しくは、6頁をごらんください



- 2 就職準備講座で具体的な就職準備を進めることができます

就職を希望する女性、特に子育て後再就職を希望する方が、働く目的をしっかりとめて自分に合った職業を選ぶことができるよう、働く方向づけに役立てるものです

- 3 ハローワーク、パートバンクの求人情報や他の情報を手に入れることができます

そのほか毎週火曜日にはハローワークの職員等による巡回相談が受けられます
(1日ハローワーク)

就職をめざしている方へ

これから10年くらい先の自分をイメージしてください。「自分はどんな仕事をしたいのか」「自分の適職は何か」が浮かび上がってくることだと思います。目的に向かって情報を集め、必要な技術を身につけ、社会の流れに対応できる柔軟な頭で就職活動を頑張っていれば、きっと自分に合った仕事に出会うことができるでしょう。自分探しから仕事探しへ。勇気を持って第1歩を踏み出してみませんか。

相談受付時間

ウィズセンター 火～土 9:30～16:30

岡山パートバンク
倉敷パートバンク
津山パートサテライト 月・水・金 9:00～16:00

おかやまウイズプラン21

男女共同参画社会の実現をめざして策定!!

男女共同参画社会基本法の「男女の人権の尊重」「社会における制度又は慣行についての配慮」「政策等の立案及び決定への共同参画」「家庭生活における活動と他の活動の両立」「国際的協調」の5つの基本理念に基づき、「快適生活県おかやま」の形成に向けて、男女が性別にとらわれず、一人ひとりの価値観に基づいた多様な生き方が尊重され、それぞれの能力や個性をあらゆる分野で十分発揮できる「男女がともに輝くいき社会おかやま」をめざし、男女共同参画社会の実現のため、おかやまウイズプラン21が平成13年3月5日に決定されました。

計画の内容

おかやまウイズプラン21は、次の4本の基本目標と、13の重点目標からなり、平成17年度までの5年間を計画の期間としています。県、関係機関、民間団体等すべての県民が、一体となって取り組むこととしています。

I 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革

- 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し
- 男女共同参画に関する情報収集と調査・研究の推進
- 学校・家庭・地域における男女平等教育・学習の推進

II あらゆる分野への男女共同参画の推進

- 政策・方針決定過程への女性の参画促進
- 家庭生活・地域社会における男女共同参画の促進
- 国際交流・国際協力の推進

III 男女の人権が尊重される社会の構築

- 女性に対するあらゆる暴力の根絶
- メディアにおける女性の人権の尊重
- 生涯を通じた女性の健康支援

IV 多様な働き方を可能にする就業環境の整備

- 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立支援
- 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保
- 女性の職業能力開発と能力発揮への支援
- 農林水産業及び自営の商工業における男女共同参画の確立

読んでみませんか?
おすすめの本

ウイズライブリー

「自分のことを自分で決める」
ジェンダーにとらわれた生き方から
自分を少し解放してみましょう。

図書紹介



『結婚しません』

- 沢 洋子
- 講談社 (2000年)

「男の人は順番に焼香してください。女人? テキトーでいいです」著者の身近な体験をもとにかかれたエッセー。私達の生き方・暮らし方に、軽快に問いかけてくる。「普通のシアワセ」のからくりを見抜き、納得する幸運をみつけるために。



『ジェンダー・ノート』

- 横脇由利子
- 花書院 (2000年)

「女と男のなぜなどに」を考える。初めて「ジェンダー」という言葉に接する人を対象に作られたノート。日常生活の中で困難に直面したとき、何が原因なのか自分で考え、自分で考えたことを他人に伝える方法を身につける。あなたの第一歩に。



『ジェンダー学を学ぶ人のために』

- 日本ジェンダー学会 編
- 富士谷あづ子・伊藤公雄 監修
- 世界思想社 (2000年)

この本を構成する論文の執筆者は女性9人、男性9人。なぜ、自分は女性学や男性学にかかり、ジェンダー学にいたったかを、自分史的な記述でわかりやすくまとめている。関心のあるところから読みすすめ、「もうちょっと、人間らしくいい暮らしはないか? これからどんなふうに生きていくべきか?」を考えるヒントに。



『窓を開ければ暮らしの中のジェンダー話』

- 糸数貴子 新垣栄 西智子 砂川秀樹
- ボーダーインク (1999年)

琉球新報に「ジェンダー」をテーマにしたエッセイを発表してきた男女4人が読者の好評を得て、1年間の連載を1冊にまとめたもの。自分の体験や周囲のできごとなどを題材にした話は暮らしの中にジェンダーがあふれていることに気づかされる。

事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
学習講座		◆講座(起業)	◆特別講座 ◆女性就職準備講座	◆講座(介護)	◆講座	◆講座(メティアリテラシー) ◆女性就職準備講座 男女共同参画
技術講習	◆パソコン初級	◆ワープロ初級 ◆パソコン初級 ◆パソコンと販売 ◆パソコン初級	◆パソコン初級		◆パソコン・ビジネス実務 ◆パソコン基礎	◆パソコン初級
交流事業						
情報事業	◆	◆WITH13号発行		◆WITH14号発行	◆	◆WITH15号発行
相談事業	◆			弁護士による法律相談 原則として第2・4金曜日	祝日を除いた火曜日から土曜日	医師によるからだの相談
1日ウィズセンター				◆予定		◆予定

講座のご案内

めざせ起業家！女性応援講座

「シーフィッター木村真智子さんに聞く」

聞き手：池上清美(ウィズセンター情報交流担当)

あなたの感性・生活実感から生まれる新事業の可能性を探ってみませんか。

自分らしく生きる過程でシーフィッターの資格を取り健康靴の販売をはじめられた木村さんにお話を伺います。

起業に興味のある女性のための講座です。

日 時：5月20日(日) 13:30～15:30

申込期間：4月11日(水)～5月10日(木)

募集人員：80名程度

参加資格：起業に興味のある方(男性も可)

申込方法：電話でウィズセンターまで
(086-235-3307)

平成13年度 技術講習会の概要

ウィズセンターでは、仕事に必要な資格や技術を
につけて、就職に役立てていただくよう、技術講習会
を開催します。

平成13年度の日程は次頁のとおりです。詳しくは、
ウィズセンター就業援助課までお問い合わせください。

応募資格

- 再就職の意志があり、講習終了後
すぐに就職できる状態にある女性
- 講習の全期間出席できること

講習期間

原則として21日間

問合せ先

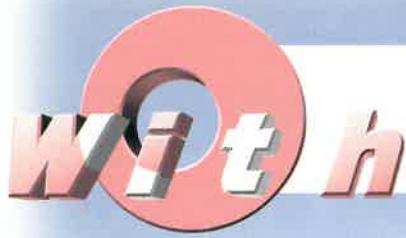
☎086-235-3309
(火～土曜日 9:30～17:00)

※「講座」の参加募集期間は、開催日のおおむね40日前から10日前まで
 ※「就職準備講座」の参加募集は、開催日のおおむね30日前から10日前まで

10月	11月	12月	1月	2月	3月
◆講座	◆講座		◆講座	◆講座	
アドバイザー養成研修会		◆			
◆経理事務	◆ワープロ初級 ◆ビジネスセンス・パソコン			◆パソコン初級	
	◆パソコン基礎	◆ワープロ初級			
	◆ウィズウイーク ◆ウィズフェスティバル			◆地域女性活動推進センター交流会	
	◆WITH16号発行		◆WITH17号発行		◆WITH18号発行
原則として 毎月第1土曜日		◆予定		◆予定	

講習内容と日程（予定）

講習名	講習期間	講習会場	講習内容	講習名	講習期間	講習会場	講習内容	
パソコン初級	4月24日～5月25日	倉敷市倉敷労働会館	パソコン技士（表計算部門）3級受験コース	パソコン初級	9月4日～10月4日	西日本電子計算学院	パソコン技士（表計算部門）3級受験コース	
ワープロ初級	5月8日～6月14日	ウィズセンター	ワープロ技士3級受験コース	経理事務	10月3日～11月8日	ウィズセンター	日商簿記検定3級資格取得に必要な知識	
パソコン初級	5月9日～6月7日	西日本電子計算学院	パソコン技士（表計算部門）3級受験コース	ワープロ初級	11月6日～12月6日	倉敷市倉敷労働会館	ワープロ技士3級受験コース	
パソコンと販売	5月15日～6月15日	ウィズセンター ビーマックス	パソコン（エクセル）の基礎及び販売の基礎知識	ビジネスセンス・パソコン	11月14日～12月18日	ウィズセンター ビーマックス	ビジネス能力検定2級受験コース	
パソコン初級	5月30日～6月29日	津山市総合福祉会館	パソコン技士（表計算部門）3級受験コース	パソコン基礎	11月21日～12月21日	津山男女共同参画センター「さん・さん」	パソコン（ワード及びエクセル）の基礎知識	
パソコン初級	6月19日～7月18日	西日本電子計算学院	パソコン技士（表計算部門）3級受験コース	ワープロ初級	1月31日～3月8日	ウィズセンター	ワープロ技士3級受験コース	
パソコン・ビジネス実務	8月17日～9月21日	ウィズセンター 西日本電子計算学院	簿記と税務に関する基礎知識及び初步のパソコン	パソコン初級	2月5日～3月6日	西日本電子計算学院	パソコン技士（表計算部門）3級受験コース	
パソコン基礎	8月21日～9月20日	倉敷市倉敷労働会館	パソコン（ワード及びエクセル）の基礎知識	なお、これは予定であり、変更する場合がありますので、御了承ください。				



ウィズセンターは**土・日曜日**も開館しています。
女性はもとより男性もご利用いただけます。お気軽に、お越しください。

ウィズセンターはこんなところ

男女共同参画社会とは、男女の人権が等しく尊重され、お互いが支えあい、利益も責任も分かちあえる、いわば、女性と男性のイコール・パートナーシップで築き上げるバランスのとれた本当に豊かな社会です。ウィズセンターはこうした男女共同参画社会づくりを推進していくための施設です。

1 ほしい情報が手に入ります。

- 関係機関の情報誌の閲覧や、男女共同参画に関する図書・ビデオなどの貸出のほか、人材情報も提供しています。
 - 就業に役立つ情報を提供しています。

② 相談ができます。

- ・女性の相談員がさまざまな悩み事に耳を傾け、解決のお手伝いをします。
 - ・就業に関するさまざまな相談に応じます。

③ 学習できます。

- ・男女共同参画のための各種講座を行っています。
 - ・再就職に役立つ技術講習会を行っています。

4 便利な施設が利用できます。

- ・男女共同参画に関する県民のみなさんの活動を支援しています。
 - ・男女共同参画に関する活動の活性化と交流を深めるために、会議室、交流サロン、作業室などを提供しています。

人权を尊重することが、男女共同参画社会への第一歩です

岡山県では、男女が社会の対等な構成員として、あらゆる分野における活動に参画し、かつ、共に責任を担うべき社会である「男女共同参画社会」の実現を目指し、さまざまな施策を展開しています。

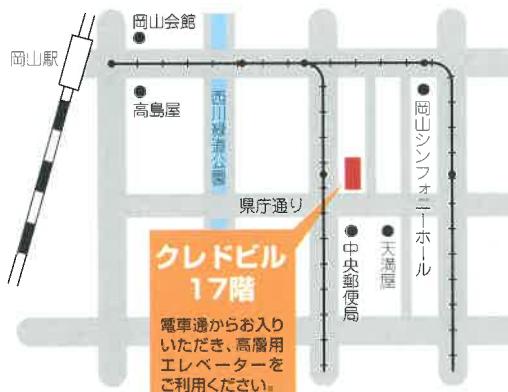
しかし、最近ではインターネット上において、女性差別や部落差別、障害者差別等の書き込みがなされるなど基本的人権が侵害されており、私たち一人ひとりが男女共同参画に関する理解を深め、そして日常生活において実践することが重要です。

女性に対する差別や暴力のない、各人が自らの存在に誇りが持てる男女共同参画社会を実現しましょう。

ウィズセンター利用のご案内

With Center GUIDE

開館時間	火～土曜日 ● 9:30～20:00 日・祝日 ● 9:30～17:00
相談員による 総合相談 就業相談	火～土曜日(祝日を除く) ● 9:30～17:00 (受付は16:30まで)
特別相談 (予約制)	弁護士による法律相談 ● 原則第2・4金曜 医師によるからだの相談 ● 原則第1土曜日
休館日	月曜日及び年末年始
電話	086-235-3307 (代表) 086-235-3310 (総合相談) 086-235-3309 (就業相談)
ホームページ	http://www.pref.okayama.jp/seikatsu/danjo/



交通案内 岡山駅から徒歩10分
バス●NTT岡山前下車すぐ
天満屋バスターミナルから徒歩2分
市内電車●郵便局前下車すぐ

白イズ第12号（平成13年3月発行）

ブック大賞第12回（平成18年3月発行）
編集・発行／岡川書店男女共同参画推進センター

〒700-0821 岡山市中下1-8-45 NTTクレド岡山ビル17F

TEL (086) 235-3307(代) FAX (086) 235-3306

印刷／友野印刷株式会社

ウイズセンター



770075802